

解 答 速 報

杏林大学 一般選抜

小論文 2日目

昨日の1日目は「内面と外見」でした。本日も「〇〇と〇〇」というテーマ型が出題されるのかと期待して、頭の中であれこれ作っていたのですが、実際には「信じる」でした。あまりにシンプルで驚きました。昨日、余計な予想を書かなくて良かったです。

「信じる」ということについて論じる。「論じる」ということで難しく考える人もいるかもしれませんが。しかし広く考えれば1日目の「内面と外見」も、自分の内面の外見への反映、他者の内面を外面から感じ取る、あるいは外見に惑わされず他者の内面を感じ取る力など、自己と他者どちらに力点を置くのかをまず設定してみましょう。色々な考え方や論拠となる具体例もでてくるでしょう。800字ですから、材料不足の時には両方論じてもいいかもしれません。指定文字数の9割以上は書きたいですから。

2日目も、「自分を信じる」と「他者を信じる」と言う設定で色々な構想が出て来ると思います。

自己を信じて何かを克服したこと、あるいはその時は自分の力を信じて頑張ることが出来なかったけれどそこからの起死回生でもいいですね。勿論、自己アピールとして、部活やその他、最初はとても辛かったけれど、自分を信じて頑張って結果が出せて本当に良かった良かったという艱難辛苦を展開しても良いでしょう。

あるいはもっと内省的に自己を見つめるということをテーマに「論じる」、その際、思想家や哲学者の考えをお借りしてそこに自己を照射して論じるという方法もあります。

また、自己と他者の関係として捉えてもいいでしょう。他者を信じる、「走れメロス」など文学作品を引用させていただいても、もう何でも良いです。時間内に800字程度書ければ、9割位を目指せば十分です。

医学部志望者達ですから、医療に結びつけて、自己治癒力を信じるとか、自分の技術を信じるとか、患者さんの治りたいという力を信じて共同作業を行っていくとか、大学の温情なのか「信じる」は拡散思考でどんどんアイデアが出てきますね。そして前述のような内容でも。ただし、実際に論述する前にフリーハンドで4段落を作ってそこに構想メモを書いてみてください。そこで構成なども調整して、あとは入試ですから、あまり、難しく考えないで率直に素直に書きましょう。

昨日よりも書きやすいのではないのでしょうか。

そうすると、今年の共通テスト利用者には、どんなことわざや慣用句が出されるだろうかとかなり期待をしています。受験生の皆さんはドキドキでしょうけれど、学校でもらった漢字練習帳でも開いて見てください。

1 日目には、数年分のテーマを載せましたが、その中の 21 年に「人を疑う」ということが出ていました。これとセットだと面白かったのですが、今年は日替わりで傾向が変わっていました。受験生の皆様お疲れ様でした。

共通テスト利用の方、先ほど書いたのですが、四字熟語や慣用句のおさらいに、漢字練習帳を見ておいても役にたたなかったら申し訳ないです。いっそ「医師の働き方改革」とか「平均寿命と健康寿命」等が出題されてもいいですね。



メルマガ登録（無料）または LINE 公式アカウント友だち登録（無料）で全教科閲覧できます！
メルマガ登録は左の QR コードから、LINE 友達登録は右の QR コードから行えます。



<p>渋谷校 ☎ 0120-142-760 東京都渋谷区桜丘町 6-2</p>	<p>名古屋校 ☎ 0120-148-959 名古屋市中村区名駅 2-41-5 CK20 名駅前ビル 2F</p>	<p>大阪校 ☎ 0120-142-767 大阪府吹田市広芝町 4-3-4 江坂第 1 ビル 3F</p>
<p>個別専門館 麴町校 TEL : 050-1809-4751 東京都千代田区二番町 8-20</p>	<p>ビッグバン京都校 TEL : 075-746-4985 京都市下京区下諏訪町 360</p>	<p>医特塾 阿佐谷本校 TEL : 03-6279-9927 東京都杉並区阿佐谷南 3-37-2 第二大同ビル 2F</p>